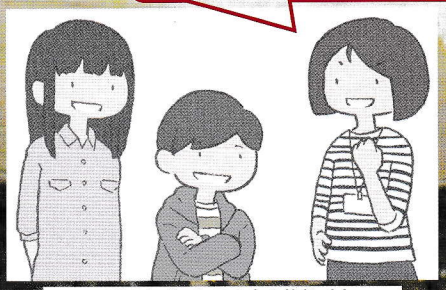
一緒に楽しみましょう



尼崎市立歴史博物館
ナビゲートキャラクター

尼崎市立歴史博物館第一回企画展

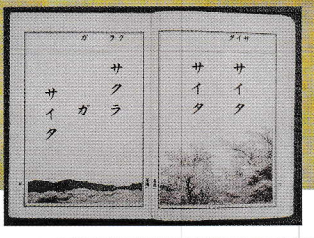
むかしのくらし
むかしの小学校

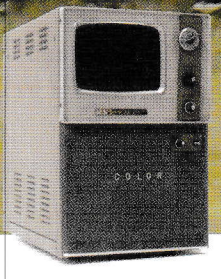
電化製品が普及しはじめたころの少しむかしのくらしの道具と、戦前の尼崎の小学校の様子を紹介する展覧会です。会期中、昭和八年の小学校の様子を撮影した貴重な記録映像と、平成二九年に尼崎市内で撮影した「おくどさん」を使った炊飯の記録映像を常時上映します。

令和3年1月9日(土)
～3月28日(日)

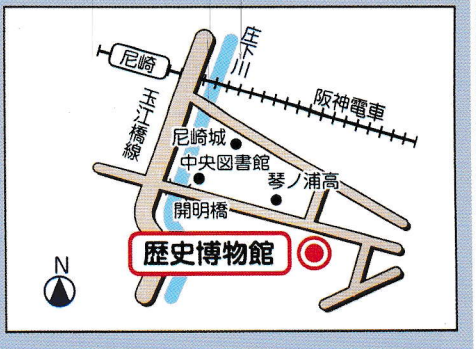
開館時間　午前９時～午後５時（入館は午後４時３０分まで）
休 館 日　月曜日、ただし1月11日(祝)は開館し、翌12日(火)が休館
会　　場　尼崎市立歴史博物館　３階　展示学習室　**観覧無料**

小学校団体が見学している場合がありますので、あらかじめご了承ください



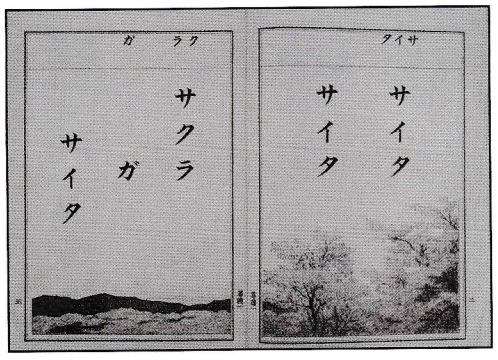


尼崎市立歴史博物館
AMAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY



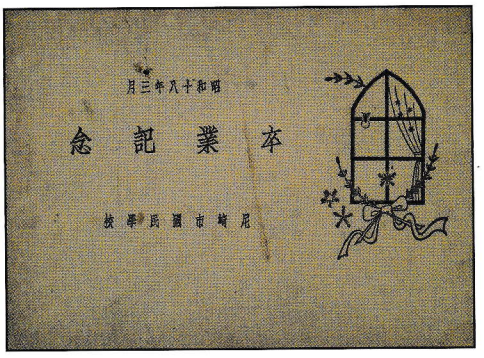
〒660-0825　兵庫県尼崎市南城内10番地の2
電話　06-6489-9801（歴史博物館文化財担当）
電車・バス…阪神尼崎駅から南東へ徒歩約10分
自動車　　…産業道路開明橋から東へ500m
隣接する市立駐車場（有料）をご利用ください
https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/index.html

当館では新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。ご来館の皆様のご協力をお願いいたします。
また、感染の拡大状況によって、臨時休館や入場制限等を行う場合があります。



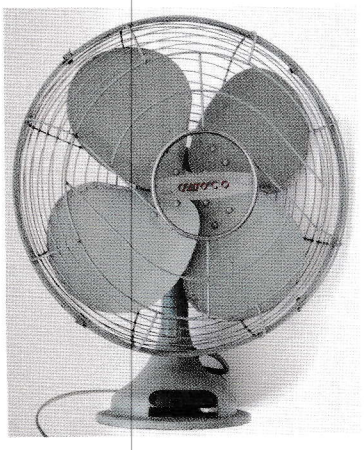
1933(昭和8)年度から、第四期国定教科書の「小学国語読本」が全国の小学校で使用されました

1934(昭和9)年の室戸台風により、尼崎では木造校舎に大きな被害が出ました。写真は尼崎尋常高等小学校の被災状況

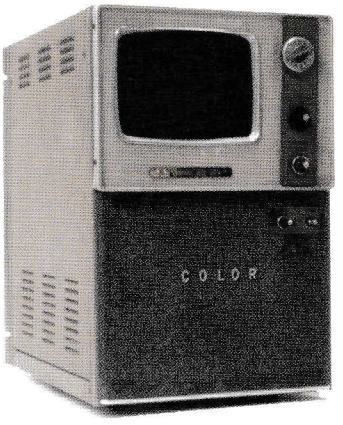


1941(昭和16)年、小学校はドイツの教育制度にならって国民学校と改称し、教育の軍国主義化が進みました。

1955(昭和30)年に販売開始された世界初の自動式電気釜（炊飯器）です。1200万台以上も生産されたヒット商品です。



尼崎に所在した家電メーカーであるアマコー電機が製造販売した昭和30年代の扇風機です。



東京オリンピック前年の1963(昭和38)年に販売されたトリネスコープカラー受像機（簡易型カラーテレビ）です。

本展覧会をたくさんの小学校が団体で見学に来ます。小学校の教育課程の一環として学習に来ていますので、ご観覧のみなさまにはこの点、あらかじめご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

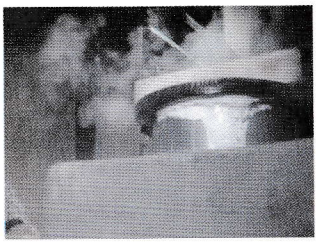
会期中のもよおし

昭和８年の尼崎第三尋常小学校を撮影した記録映像上映

１９３３（昭和８）年に撮影された、尼崎第三尋常小学校（戦後の開明小学校）の実写記録映像「我が学校」を２階のガイダンス室で常時上映します。

平成２９年に市内で撮影した「おくどさん」での炊飯の記録映像上映

早くに都市化した尼崎市ですが、平成２９年にはまだ「おくどさん」（かまど）で炊飯をしている家庭がありました。記録に残すために撮影した映像を、展示会場で常時上映します。



新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染防止のため、全てのご来館の皆様に、マスク着用、来館者カードへの記載、手指のアルコール消毒、自動検温器による検温をお願いしています。また、観覧中は、他の方と距離を取っていただき、静かにご観覧ください。発熱やせきなどの症状のある方、体調不良の方はご来館を見合わせてください。なお、感染の拡大状況によっては、臨時休館や入場制限等を行う場合があります。